

10月21日(土)

「第7回科学の甲子園全国大会島根県予選大会」

10月21日(土)に出雲高校で第7回科学の甲子園全国大会島根県予選大会が開催されました。益田高校を含め、県内から計12チームの出場がありました。筆記競技については化学・生物・物理・地学・数学・情報の6分野の総合問題を、チームで協力しながら解答していく形式でした。実技競技は化学実験と総合的な実験の2チームに分かれ、参加して競い合いました。ここ数年は優勝から遠ざかっており、優勝を勝ち取ろうと気合十分で臨みましたが、益田高校2年生チームは第9位で、全国大会出場権を獲得することはできませんでした。1位は松江北高校Aチーム、2位は松江南高校Aチーム、3位は出雲高校Aチームでした。また一緒に参加した益田高校1年理数科チームは11位でした。大会後の感想として、全員が「悔しい」「もっとしっかりと対策をしていればよかった」と言う後悔もありましたが、同時に「様々な問題や難しい実験を経験できてよかった」とも言っていました。全員がそれぞれに得たものが多い大会だったと思います。来年度の更なる飛躍を期待して、これからさらに努力を積み重ねて臨んでいきたいと思います。

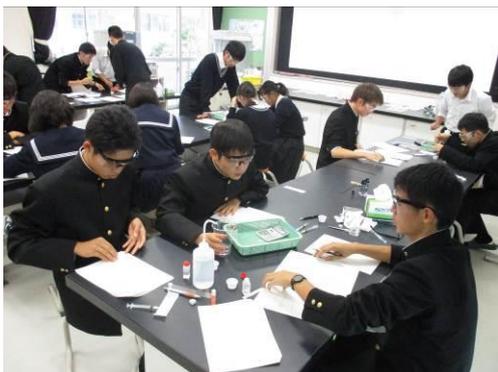
1, 2年生から2チーム参加しました



筆記競技の様子です



実技競技(実験)の様子です。



貴重な講演を聞くことができました。

